

## 研究協力をお願い

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

研究課題名：即時荷重インプラント治療における長期予後について

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2005年4月～2022年8月までに昭和大学歯科病院でインプラントを埋め込む手術をした当日または翌日に仮歯を入れる（即時荷重インプラント）治療を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

近年、インプラント治療において、即時荷重インプラント治療を選択することが多くなってきました。「即時荷重インプラント治療」とは、歯科用インプラントを歯茎に埋め込む手術をした当日または翌日に仮歯を入れる治療のことです。通常、インプラント治療は、インプラントを埋入後、治癒期間として3～6か月待ったのちに仮歯を装着しますが、骨の状態、インプラント埋入手術時の条件がそろった場合、即時荷重を行えます。即時荷重インプラント治療のメリットは、手術当日または翌日に仮歯を装着することで治癒期間中の歯がないことの見目の悪さや、食事がかみにくいなどの障害を軽減でき、患者さんのQoLの向上が可能になると考えています。デメリットは、上記に記載した手術時の条件がそろわないと行えない術式であること、術後の患者さんに口腔衛生および食事の注意を守っていただくことが重要になることが挙げられます。

これまでに即時荷重インプラント治療における長期予後の報告が少ないのが現状です。そこで、今回、即時荷重インプラント治療における長期的な予後について調査を行う研究を計画いたしました。

本研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反（conflict of interest）はありません。利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の間接的な関係を含むものです。

本研究は、昭和大学歯学部インプラント学講座が計画し実施する自主臨床研究であり製薬会社をはじめ、他の団体からの資金的援助に基づいて行われるものではありません。

### 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、昭和大学歯科病院 病院

長の研究実施許可を得てから 2024 年 3 月 31 日まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

2005 年 4 月 1 日から 2022 年 8 月 31 日までに昭和大学歯科病院において即時荷重インプラント治療後のメインテナンスに受診している患者さんの情報を用います。即時荷重インプラント治療に関する情報（患者さんの初診時から最終的な歯を作る際に使用した模型、手術中のお口の中の写真）、患者さんの背景（年齢、性別、診断名、既往歴、現病歴、服薬状況）および臨床検査項目（血液、生化学、X 線（デンタル、パノラマ、CT）、メインテナンス中のお口の中の写真を調査項目とします。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先にお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：佐藤 大輔

所属： 歯学部インプラント歯科学講座（インプラント歯科）

住所： 〒145-8515 大田区北千束 2-1-1

電話番号： 03-3787-1151（内線 249） 受付時間： 平日 9 時～17 時